

1. 空襲 2. 敗戦 3. 焦土 4. 被爆

1. 社会契約説 2. 三権分立 3. 立憲主義 4. 民主主義

1. 核拡散防止条約 2. 平和憲法 3. 非核三原則 4. 専守防衛

1. 内閣の指名に基づいて、内閣総理大臣を任命する	2. 最高裁判所の助言と承認に基づいて、内閣総理大臣を指名する	3. 最高裁判所の指名に基づいて、最高裁判所長官を任命する	4. 内閣の指名に基づいて、最高裁判所長官を任命する
---------------------------	---------------------------------	-------------------------------	----------------------------

1. 法の下の平等 2. 言論・表現の自由 3. 団体交渉権 4. 居住・移転の自由

1. 内閣総理大臣による指名に基づく 2. 主権を有する国民の総意に基づく 3. 国会における特別多数の議決に基づく 4. 古くから伝わる伝統と血統のみに基づく

(2016年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 衆議院で出席議員の過半数の賛成があった後、参議院での審議を省略するかどうかを決めるために行われる。	2. 衆参各議院で総議員の3分の2以上の賛成により国会が発議した後、承認を得るために行われる。	3. 国会で改正案が成立し、天皇が国民の名において公布した後に、事後承諾を得るために行われる。	4. 内閣が憲法改正案を作成した後、国会で審議を行う前に国民の意向を確認するために行われる。
--	---	---	--

1. 民主主義 2. 立憲主義 3. 法の支配 4. 社会契約説

1. 民主主義 2. 資本主義 3. 法の支配 4. 立憲主義

1. 国民は法を遵守する義務のみを負い、政府による法の解釈や変更に対して異議を唱えることはできない。

2. 権力者の恣意的な判断が法よりも優先されることで、社会の変化に迅速に対応する政治を行う。

3. 国民が制定に関与した法が、政府などの政治権力を制限することで、国民の基本的人権を保護する。

4. 政府は法による制限を一切受けず、国民に対して絶対的な政治権力を行使することで秩序を維持する。

1. 国の政治のあり方を最終的に決定する最高の権力であり、外部からの干渉を受けない独立性を持つこと	2. 一定の範囲の土地において、そこに住む人々から税金を徴収し、公共サービスを提供する独占的な権利のこと	3. 国際社会において、国際連合の安全保障理事会が持つ決定権に従わなければならない義務のこと	4. 三権分立に基づき、行政・立法・司法の三つの機関が互いに抑制し合い、権力の集中を防ぐ仕組みのこと
---	--	--	--

1. つくらず、使わず、持ちこませず

1. 国家の利益を個人の権利よりも優先させることで、社会の秩序と安定を維持するため
2. 政府に対して、国民のあらゆる行動を法律で厳格に管理する強い権限を与えるため
3. 他国との戦争や紛争が起きた際に、政府が迅速かつ自由に軍隊を動かせるようにするため
4. 憲法によって国家権力を制限することで、独裁や権力の濫用を防ぎ、人権を保障するため

1. 公共の福祉に従う義務・国防の義務・子どもに教育を施す義務